

# 「ぐんま・県土整備プラン2020」の指標の進捗状況（令和3年度末時点）

資料 1

- 指標の令和3年度末の目標値に対する進捗状況については、44指標中39指標が達成若しく前進となった。
- 新型コロナウイルス感染症等の影響で遅延となった指標についても、多くの指標は大幅に遅れが生じている状況ではないことから、令和4年度以降、これらの指標の計画的な進捗に向けて、しっかりと取り組んで参りたい。

## 1. 指標進捗の評価区分について

動向の区分	説明
達成 ◎	令和3年度末時点の目標値を達成し、順調に進捗している指標
前進 ○	令和3年度末時点の目標値を概ね達成している指標
遅延 ▲	令和3年度末時点の目標値に対して、10%以上の遅れが生じている指標

## 2. 指標の進捗状況について

達成 ◎		前進 ○		遅延 ▲		合計	
項目数	割合	項目数	割合	項目数	割合	項目数	割合
30	68.2%	9	20.5%	5	11.4%	44	100.0%

## 3. 各指標の進捗状況（全44指標）

番号	指標	初期値	現状値 (最新値)	左記の 目標値	評価	目標値	備考
<b>政策1 災害レジリエンスNo.1の実現</b>							
<b>施策1 緊急水害アクション（3か年緊急レジリエンス戦略）</b>							
1	令和元年東日本台風で越水・溢水が生じた河川の堤防嵩上げの整備率	0% (R元年度末)	23% (R3年度末)	46% (R3年度末)	▲	100% (R4年度末)	
<b>施策2 重点水害アクション（5か年重点レジリエンス戦略）</b>							
2	甚大な被害が想定される利根川ほか5河川（5区間）の河川改修等の整備率	0% (R元年度末)	17% (R3年度末)	17% (R3年度末)	◎	100% (R6年度末)	
3	危機管理型水位計の整備率（県内全対象河川・339河川）	41% (R元年度末)	94% (R3年度末)	68% (R3年度末)	◎	100% (R6年度末)	
4	河川監視カメラの整備率（県内全対象河川・339河川）	11% (R元年度末)	82% (R3年度末)	31% (R3年度末)	◎	100% (R6年度末)	
<b>施策3 防災インフラの整備（中長期レジリエンス戦略）</b>							
5	河川整備計画に基づく河川整備延長	39.4Km (R元年度末)	43.9Km (R3年度末)	43.9Km (R3年度末)	◎	62.7Km (R11年度末)	
6	土砂災害対策推進計画に基づく重点対策箇所の整備率	2% (R元年度末)	18% (R3年度末)	20% (R3年度末)	○	100% (R11年度末)	
7	災害時にも機能する強靱な道路ネットワークの整備率	83% (R元年度末)	83% (R3年度末)	83% (R3年度末)	◎	94% (R11年度末)	
8	緊急輸送道路における落石等対策の進捗率	77% (R元年度末)	85% (R3年度末)	85% (R3年度末)	◎	100% (R11年度末)	
9	水害リスクが軽減される人家戸数	8,819戸 (R元年度末)	10,221戸 (R3年度末)	10,221戸 (R3年度末)	◎	35,400戸 (R11年度末)	
10	水害リスクが軽減される産業団地数	1団地 (R元年度末)	1団地 (R3年度末)	1団地 (R3年度末)	◎	11団地 (R11年度末)	
11	土砂災害リスクが軽減される人家戸数	約18,000戸 (R元年度末)	18,653戸 (R3年度末)	18,653戸 (R3年度末)	○	約21,600戸 (R11年度末)	
12	土砂災害リスクが軽減される要配慮者利用施設数	71施設 (R元年度末)	85施設 (R3年度末)	82施設 (R3年度末)	◎	116施設 (R6年度末)	
13	土砂災害リスクが軽減される避難所数	71施設 (R元年度末)	83施設 (R3年度末)	81施設 (R3年度末)	◎	135施設 (R6年度末)	
14	防災・物流拠点集積エリア間の道路ネットワークの強靱化率	80% (R元年度末)	80% (R3年度末)	80% (R3年度末)	◎	100% (R11年度末)	
<b>施策4 避難のサポート（中長期レジリエンス戦略）</b>							
15	水害に係る要配慮者利用施設の避難確保計画策定の進捗率	67% (R元年度末)	99% (R3年度末)	100% (R3年度末)	○	100% (R3年度末)	
16	水害に係るマイ・タイムライン作成支援の進捗率	0% (R元年度末)	11% (R3年度末)	13% (R3年度末)	▲	100% (R11年度末)	
17	土砂災害警戒区域等の見直しの進捗率	2巡目	38% (R元年度末)	100% (R3年度末)	◎	100% (R3年度末)	
		3巡目	0% (R2年度末)	0% (R3年度末)		0% (R3年度末)	
18	土砂災害に係る要配慮者利用施設の避難確保計画策定の進捗率	62% (R元年度末)	99% (R3年度末)	100% (R3年度末)	○	100% (R3年度末)	
19	水害により人的被害が発生した要配慮者利用施設数	0施設 (R元年度)	0施設 (R3年度末)	0施設 (R3年度末)	◎	0施設 (R11年度)	
20	土砂災害による死者数	4人 (R元年度)	0人 (R3年度末)	0人 (R3年度末)	◎	0人 (R11年度)	
<b>政策2 持続可能で効率的なメンテナンス</b>							
<b>施策1 予防保全に基づく長寿命化</b>							
21	長寿命化計画に基づく横断歩道橋補修の進捗率	0% (R元年度末)	66% (R3年度末)	37% (R3年度末)	◎	100% (R6年度末)	
22	長寿命化計画に基づくトンネル補修の進捗率	0% (R元年度末)	57% (R3年度末)	43% (R3年度末)	◎	100% (R6年度末)	

番号	指標	初期値	現状値 (最新値)	左記の 目標値	評価	目標値	備考
23	長寿命化計画に基づく舗装補修の進捗率	0% (R元年度末)	54% (R3年度末)	41% (R3年度末)	◎	100% (R6年度末)	
24	長寿命化計画に基づく道路橋補修の進捗率	0% (R元年度末)	58% (R3年度末)	56% (R3年度末)	◎	100% (R6年度末)	
25	長寿命化計画に基づく河川構造物補修の進捗率	0% (R元年度末)	67% (R3年度末)	67% (R3年度末)	◎	100% (R6年度末)	
26	長寿命化計画に基づく砂防関係施設補修の進捗率	0% (R元年度末)	49% (R3年度末)	49% (R3年度末)	◎	100% (R6年度末)	
27	長寿命化計画に基づく都市公園（遊具・建築物）補修の進捗率	0% (R元年度末)	33% (R3年度末)	50% (R3年度末)	▲	100% (R6年度末)	
28	長寿命化計画に基づく下水道施設補修の進捗率	0% (R元年度末)	23% (R3年度末)	23% (R3年度末)	◎	100% (R6年度末)	
29	長寿命化計画に基づく県営住宅補修の進捗率	0% (R元年度末)	48% (R3年度末)	41% (R3年度末)	◎	100% (R6年度末)	
<b>政策3 多様な移動手段の確保</b>							
<b>施策1 公共交通網の整備・維持</b>							
30	公共交通（鉄道・乗合バス）の利用者数	6,308万人 (H30年度)	4,276万人 (R2年度)	6,308万人の維持 (R2年度)	▲	6,308万人の維持 (R11年度)	政策5施策3に再掲
<b>施策2 自動車交通網の整備</b>							
31	高速交通網を補完する広域道路ネットワークの整備率	84% (R元年度末)	86% (R3年度末)	86% (R3年度末)	◎	96% (R11年度末)	
32	主要渋滞箇所の対策率	29% (R元年度末)	33% (R3年度末)	34% (R3年度末)	○	49% (R11年度末)	
33	インターチェンジから15分圏域の県人口カバー率	76% (R元年度末)	76% (R3年度末)	76% (R3年度末)	◎	80% (R11年度末)	
<b>施策3 歩行者・自転車の安全な移動空間の整備</b>							
34	通学路の歩道整備率	85% (R元年度末)	86% (R3年度末)	87% (R3年度末)	◎	100% (R11年度末)	
35	中高生の通学経路における自転車通行空間の整備率	13% (R元年度末)	74% (R3年度末)	35% (R3年度末)	◎	100% (R11年度末)	
36	高校生の自転車用ヘルメットの着用率	7% (H30年度)	34% (R3年度末)	13% (R3年度末)	◎	100% (R11年度)	
37	交通人身事事故発生件数（令和元年の件数に対する減少率）	11,831件 (R元年)	15%減 (R3年)	10%減 (R3年)	◎	50%以上減 (R11年)	
<b>政策4 住み続けられるまちづくり</b>							
<b>施策1 適正な土地利用によるまちのまとまりの維持</b>							
38	立地適正化計画策定市町村数	9市町村 (R元年度末)	13市町村 (R3年度末)	11市町村 (R3年度末)	◎	18市町村 (R11年度末)	
39	市街化区域内人口密度	68.1人/ha (R元年度末)	67.3人/ha (R3年度末)	60人/ha以上の維持 (R3年度末)	◎	60人/ha以上の維持 (R11年度末)	
<b>施策2 良好なまち並みと快適な住まいづくり</b>							
40	土地区画整理完了率	82% (R元年度末)	83% (R3年度末)	83% (R3年度末)	◎	91% (R11年度末)	
41	住宅の耐震化率	87% (R元年度末)	88% (R3年度末)	89% (R3年度末)	◎	95% (R7年度末)	
42	耐震診断義務付け対象建築物の耐震化率	62% (R元年度末)	63% (R3年度末)	72% (R3年度末)	▲	95% (R7年度末)	
<b>政策5 美しく良好な環境の保全</b>							
<b>施策2 健全な水循環の維持・回復</b>							
43	汚水処理人口普及率	81.8% (R元年度末)	83.1% (R3年度末)	83.8% (R3年度末)	◎	91.7% (R9年度末)	
44	公共用水域環境基準達成率（河川：BOD※75%値）	85% (R元年度末)	82.5% (R2年度末)	85% (R2年度末)	◎	90% (R11年度末)	

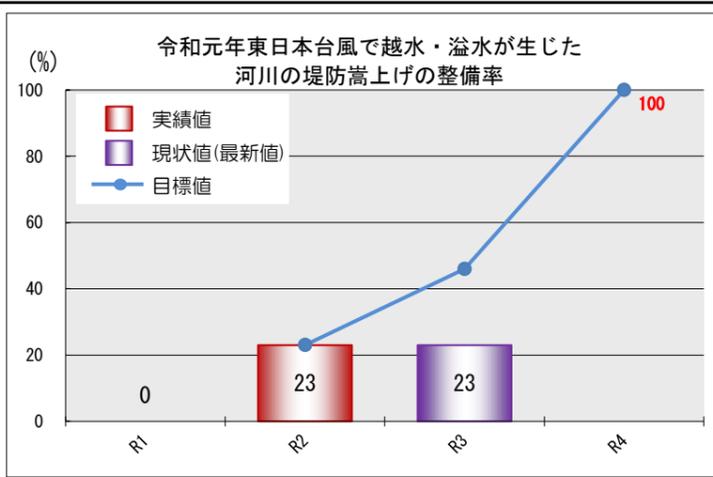
**指標 1** 令和元年東日本台風で越水・溢水が生じた河川の堤防嵩上げの整備率

●現在の状況及び課題  
令和元年東日本台風により越水・溢水が生じた13箇所の堤防嵩上げを推進しているが、令和3年度は、用地取得の難航や工事の遅れなどにより、令和4年3月末の整備率は23%にとどまっております。指標の進捗に遅れが生じている。(現状値：23%/目標値：46%)  
なお、令和4年7月末では野上川及び南牧川が完成し、整備率は38%となっている。

●今後の取り組み予定  
令和4年度は、対策が遅れている箇所を速やかに完成させるとともに、今年度完成予定の7箇所について、用地交渉を丁寧に進めつつ、出水期に施工可能な工区の早期発注などにより進捗を図り、越水・溢水が生じた河川の堤防嵩上げの整備を推進する。

●指標における実績値の推移 [単位：%]

R1(初期値)	R2	R3	R4	R5	R6
0	23	23			
	R7	R8	R9	R10	R11



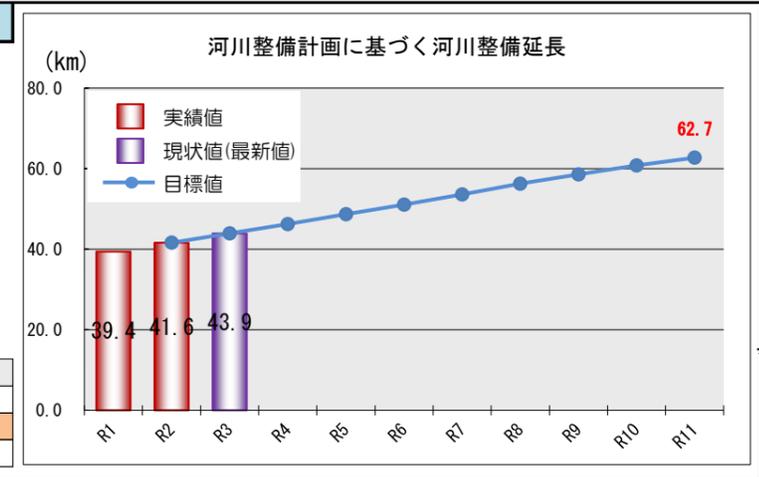
**指標 5** 河川整備計画に基づく河川整備延長

●現在の状況及び課題  
河川整備計画に基づく、河道拡幅や堤防整備、調節池整備を推進しており、令和3年度は、井野川等で河川改修を推進し、延長2.3kmの整備が完了したことから、指標の進捗は順調に推移している。(現状値：43.9km/目標値：43.9km)

●今後の取り組み予定  
国が進める「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」等を積極的に活用し、河川改修を重点的に推進し、浸水被害の防止・最小化に努める。

●指標における実績値の推移 [単位：km]

R1(初期値)	R2	R3	R4	R5	R6
39.4	41.6	43.9			
	R7	R8	R9	R10	R11



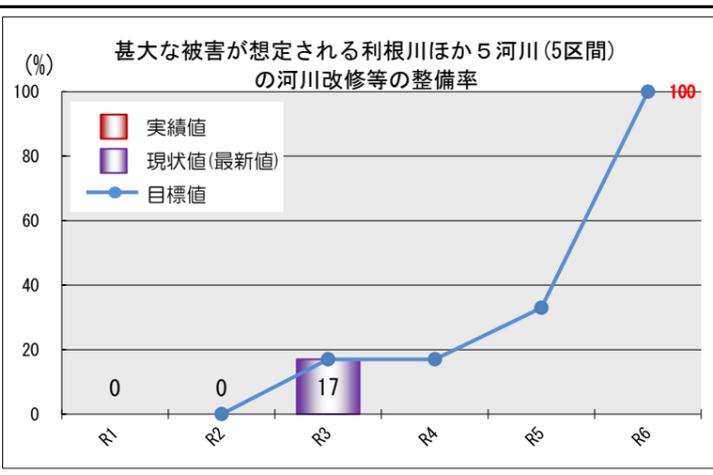
**指標 2** 甚大な被害が想定される利根川ほか5河川(5区間)の河川改修等の整備率

●現在の状況及び課題  
甚大な被害が想定される地域において、河川整備計画に基づく、河道拡幅や堤防整備、調節池整備を推進しており、令和3年度は、烏川(下流工区)の整備が完了したことから、指標の進捗は順調に推移している。(現状値：17%/目標値：17%)

●今後の取り組み予定  
国が進める「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」等を積極的に活用し、甚大な被害が想定される河川の河川改修等を推進する。

●指標における実績値の推移 [単位：%]

R1(初期値)	R2	R3	R4	R5	R6
0	0	17			
	R7	R8	R9	R10	R11



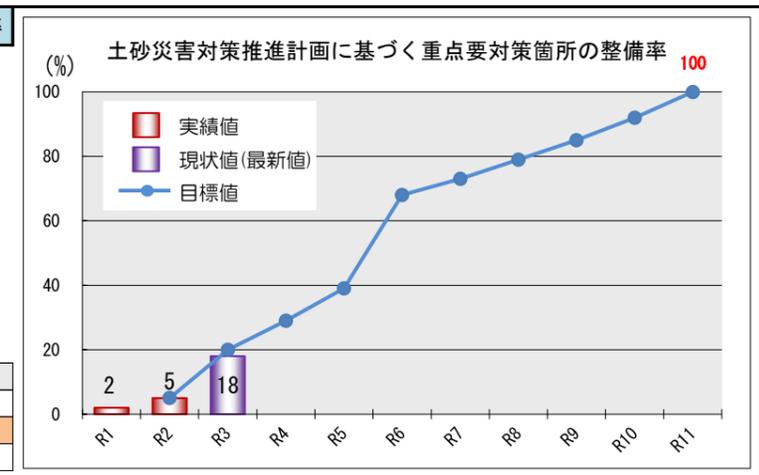
**指標 6** 土砂災害対策推進計画に基づく重点要対策箇所の整備率

●現在の状況及び課題  
優先度Ⅰ～Ⅲの要対策箇所は概ね事業着手し、優先的に整備を進めているが、用地取得の難航などにより、指標の進捗はやや遅れている。(現状値：18%/目標値：20%)

●今後の取り組み予定  
国が進める「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」等を積極的に活用し、「土砂災害対策推進計画2021」に基づく重点要対策箇所の整備を推進する。

●指標における実績値の推移 [単位：%]

R1(初期値)	R2	R3	R4	R5	R6
2	5	18			
	R7	R8	R9	R10	R11



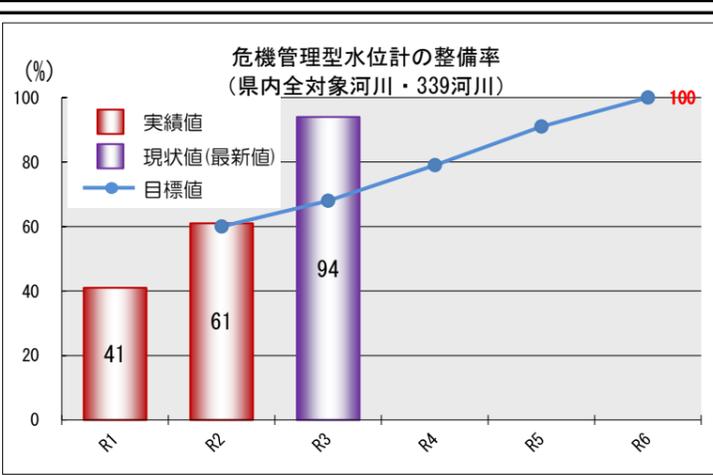
**指標 3** 危機管理型水位計の整備率(県内全対象河川・339河川)

●現在の状況及び課題  
水位計については、「河川氾濫に関する群馬県減災対策協議会」において市町村と協議を重ね、中小流域内における迅速な住民避難に向け、より効率的・効果的に水位計を設置できるよう、配置計画の見直しを行った。  
このことに加え、住民が「自ら逃げる」という主体的な行動がとれるよう、国が進める「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を活用し、水位計の整備を重点的に推進した結果、令和3年度までに319河川の整備が完了し、指標の進捗は順調に推移している。(現状値：94%/目標値：68%)

●今後の取り組み予定  
国が進める「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」等を積極的に活用し、危機管理型水位計の整備を推進する。

●指標における実績値の推移 [単位：%]

R1(初期値)	R2	R3	R4	R5	R6
41	61	94			
	R7	R8	R9	R10	R11



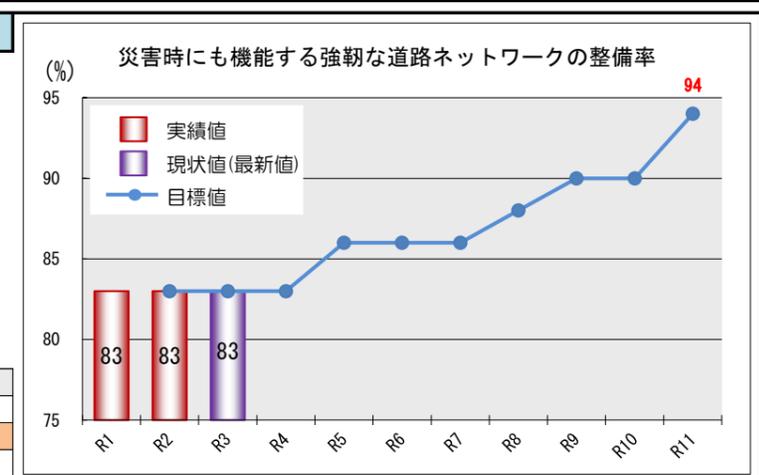
**指標 7** 災害時にも機能する強靱な道路ネットワークの整備率

●現在の状況及び課題  
重要物流道路・代替補完路等の整備より、災害時にも機能する強靱な道路ネットワーク(レジリエンスネットワーク)の構築を推進しており、指標の進捗は順調に推移している。(現状値83%/目標値83%)

●今後の取り組み予定  
今後も県土整備プランを踏まえ、災害時にも機能する強靱な道路ネットワークに位置付けられた道路の整備を計画的に推進する。

●指標における実績値の推移 [単位：%]

R1(初期値)	R2	R3	R4	R5	R6
83	83	83			
	R7	R8	R9	R10	R11



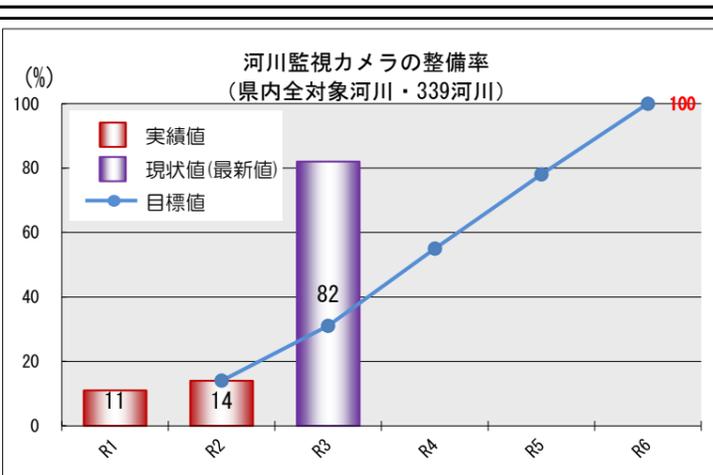
**指標 4** 河川監視カメラの整備率(県内全対象河川・339河川)

●現在の状況及び課題  
河川監視カメラについては、「河川氾濫に関する群馬県減災対策協議会」において市町村と協議を重ね、中小流域内における迅速な住民避難に向け、より効率的・効果的に河川監視カメラを設置できるよう、配置計画の見直しを行った。  
このことに加え、住民が「自ら逃げる」という主体的な行動がとれるよう、国が進める「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を活用し、河川監視カメラの整備を重点的に推進した結果、令和3年度までに278河川の整備が完了し、指標の進捗は順調に推移している。(現状値：82%/目標値：31%)

●今後の取り組み予定  
国が進める「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」等を積極的に活用し、河川監視カメラの整備を推進する。

●指標における実績値の推移 [単位：%]

R1(初期値)	R2	R3	R4	R5	R6
11	14	82			
	R7	R8	R9	R10	R11



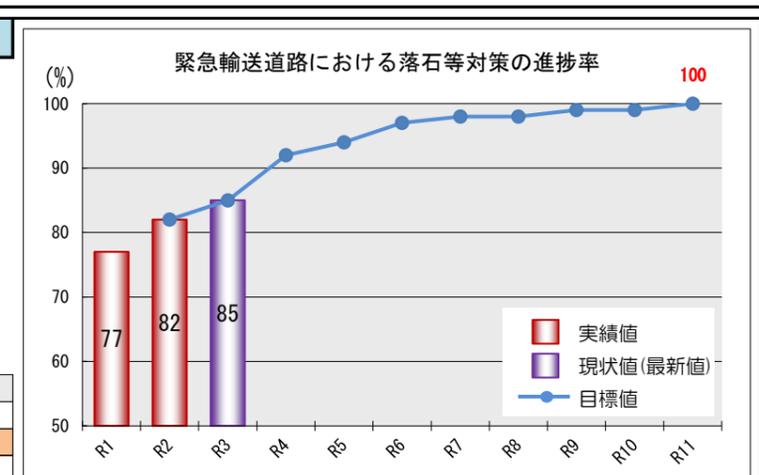
**指標 8** 緊急輸送道路における落石等対策の進捗率

●現在の状況及び課題  
緊急輸送道路にある「要対策箇所」564箇所の法面対策工事を重点的に推進し、令和3年度末までに480箇所が完了し、指標の進捗は順調に推移している。(現状値85%/目標値85%)

●今後の取り組み予定  
令和4年度は41箇所を対象として実施予定であり、引き続き、緊急輸送道路が落石等により寸断しないよう、計画的に危険箇所の解消に取り組む。

●指標における実績値の推移 [単位：%]

R1(初期値)	R2	R3	R4	R5	R6
77	82	85			
	R7	R8	R9	R10	R11



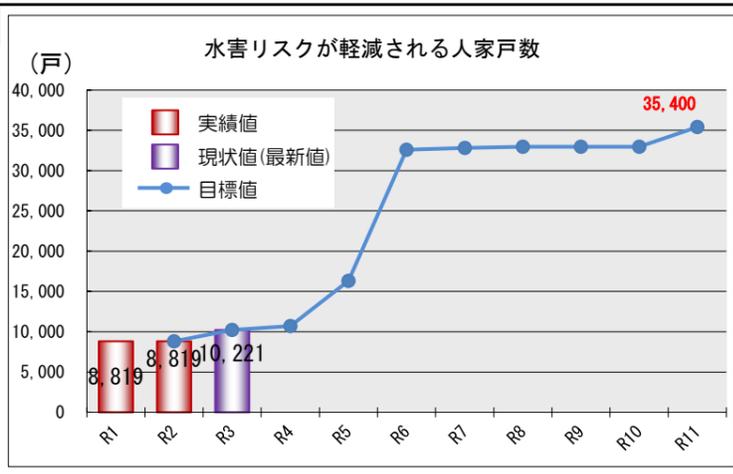
**指標 9 水害リスクが軽減される人家戸数**

●現在の状況及び課題  
令和3年度は、約2.3kmの河川整備を行い、烏川(下流工区)及び井野川の河川改修事業が完了したことから、指標の進捗は順調に推移している。  
(現状値：10,221戸/目標値：10,221戸)

●今後の取り組み予定  
国が進める「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」等を積極的に活用し、河川改修を重点的に推進して、水害リスクの軽減に努める。

●指標における実績値の推移 [単位：戸]

R1(初期値)	R2	R3	R4	R5	R6
8,819	8,819	10,221			
	R7	R8	R9	R10	R11



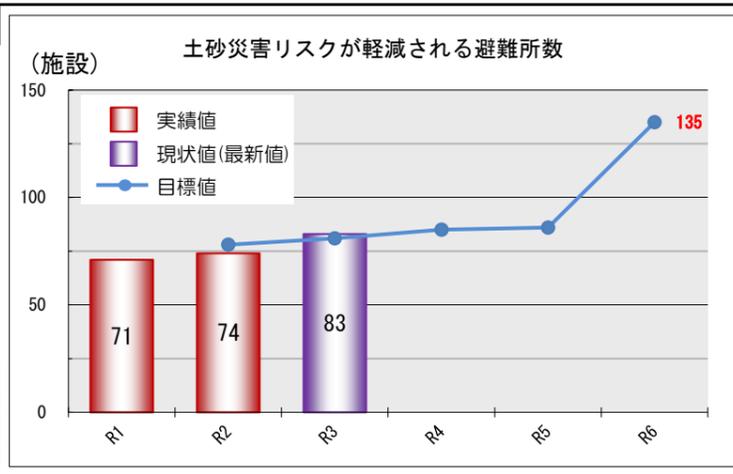
**指標 13 土砂災害リスクが軽減される避難所数**

●現在の状況及び課題  
「土砂災害対策推進計画2021」に基づき、土砂災害警戒区域等に要配慮者施設・避難所や人家が集中する箇所などで優先的に砂防施設の整備を進めており、指標の進捗は順調に推移している。  
(現状値：83施設/目標値：81施設)

●今後の取り組み予定  
国が進める「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」等を積極的に活用し、土砂災害対策を重点的に推進して、土砂災害リスクの軽減に努める。

●指標における実績値の推移 [単位：施設]

R1(初期値)	R2	R3	R4	R5	R6
71	74	83			
	R7	R8	R9	R10	R11



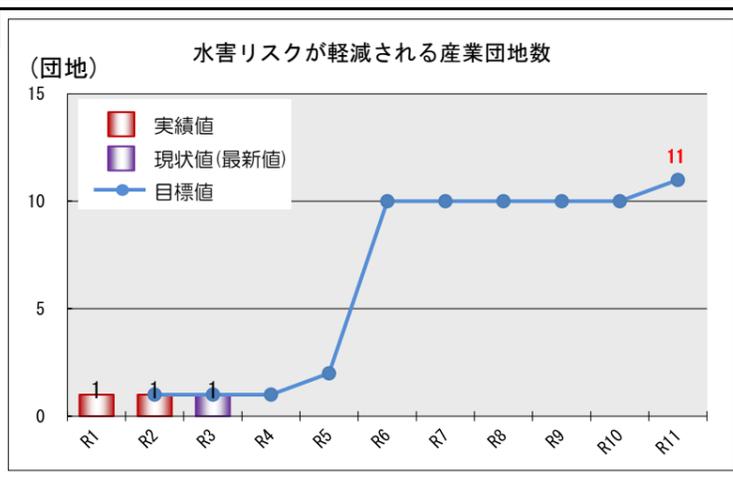
**指標 10 水害リスクが軽減される産業団地数**

●現在の状況及び課題  
令和3年度は、蚊沼川等で河川改修を推進したが、産業団地の水害リスクを軽減させる区間の整備完了には至らず、指標の進捗は現状維持となっている。  
(現状値：1団地/目標値：1団地)

●今後の取り組み予定  
国が進める「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」等を積極的に活用し、河川改修を重点的に推進して、水害リスクの軽減に努める。

●指標における実績値の推移 [単位：団地]

R1(初期値)	R2	R3	R4	R5	R6
1	1	1			
	R7	R8	R9	R10	R11



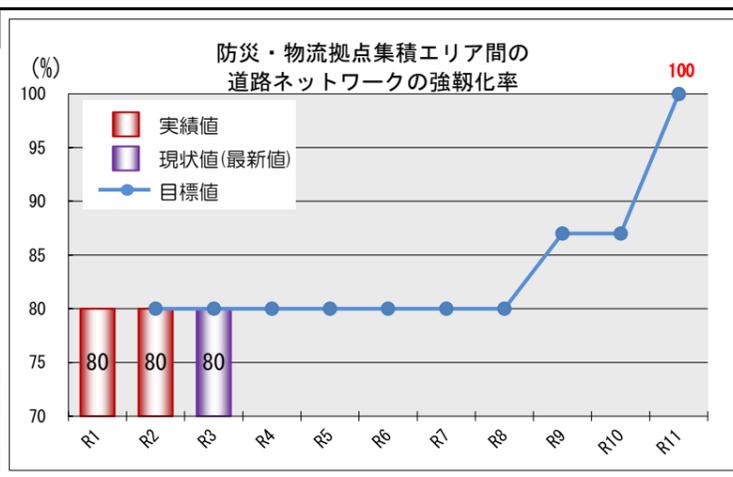
**指標 14 防災・物流拠点集積エリア間の道路ネットワークの強靱化率**

●現在の状況及び課題  
上信自動車道や西毛広域幹線道路等の防災・物流拠点集積エリア間の道路ネットワークの安全性が向上する道路の整備を推進しており、指標の進捗は順調に推移している。  
(現状値：80% / 目標値：80%)

●今後の取り組み予定  
今後も県土整備プランを踏まえ、防災・物流拠点集積エリアを結ぶ道路ネットワークに位置付けられた道路の整備を計画的に推進する。

●指標における実績値の推移 [単位：%]

R1(初期値)	R2	R3	R4	R5	R6
80	80	80			
	R7	R8	R9	R10	R11



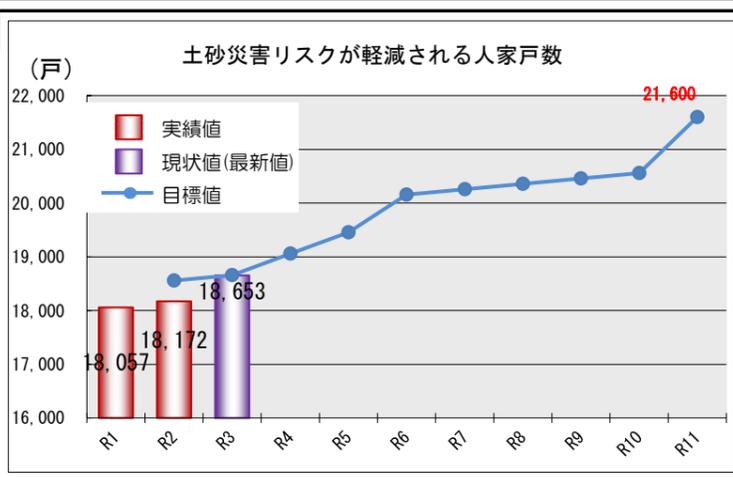
**指標 11 土砂災害リスクが軽減される人家戸数**

●現在の状況及び課題  
「土砂災害対策推進計画2021」に基づき、土砂災害警戒区域等に要配慮者施設・避難所や人家が集中する箇所などで優先的に砂防施設の整備を進めているが、用地取得の難航などにより、指標の進捗は若干遅れている。  
(現状値：18,653戸/目標値：18,657戸)

●今後の取り組み予定  
国が進める「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」等を積極的に活用し、土砂災害対策を重点的に推進して、土砂災害リスクの軽減に努める。

●指標における実績値の推移 [単位：戸]

R1(初期値)	R2	R3	R4	R5	R6
18,057	18,172	18,653			
	R7	R8	R9	R10	R11



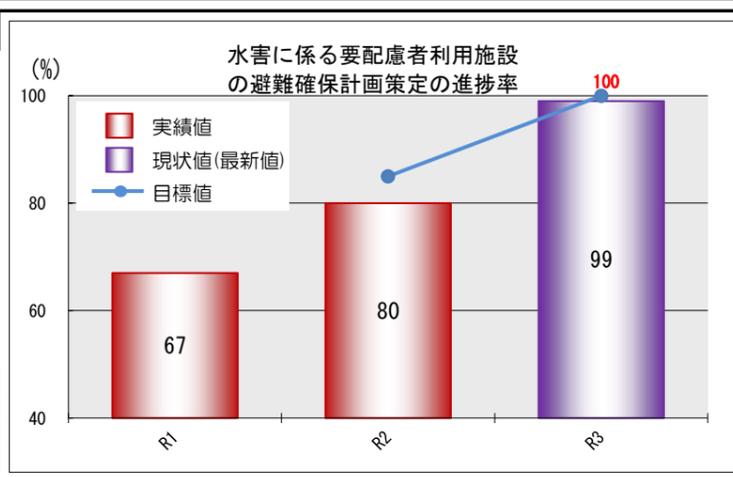
**指標 15 水害に係る要配慮者利用施設の避難確保計画策定の進捗率**

●現在の状況及び課題  
市町村と連携し、要配慮者利用施設における避難確保計画の策定支援等を実施した結果、避難確保計画の策定率は令和4年3月末で99%となった。なお、令和4年7月で策定率100%を達成している。  
(現状値：99%/目標値：100%)

●今後の取り組み予定  
引き続き、市町村と連携し、避難訓練の支援等により、要配慮者利用施設への避難支援に取り組む。

●指標における実績値の推移 [単位：%]

R1(初期値)	R2	R3	R4	R5	R6
67	80	99			
	R7	R8	R9	R10	R11



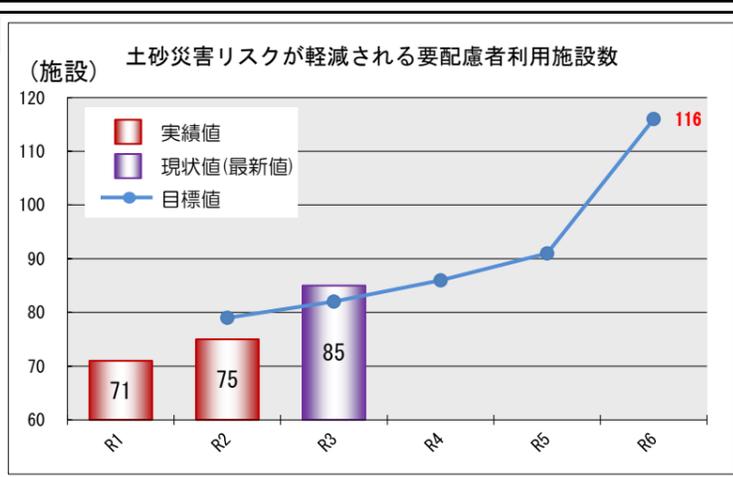
**指標 12 土砂災害リスクが軽減される要配慮者利用施設数**

●現在の状況及び課題  
「土砂災害対策推進計画2021」に基づき、土砂災害警戒区域等に要配慮者施設・避難所や人家が集中する箇所などで優先的に砂防施設の整備を進めており、指標の進捗は順調に推移している。  
(現状値：85施設/目標値：82施設)

●今後の取り組み予定  
国が進める「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」等を積極的に活用し、土砂災害対策を重点的に推進して、土砂災害リスクの軽減に努める。

●指標における実績値の推移 [単位：施設]

R1(初期値)	R2	R3	R4	R5	R6
71	75	85			
	R7	R8	R9	R10	R11



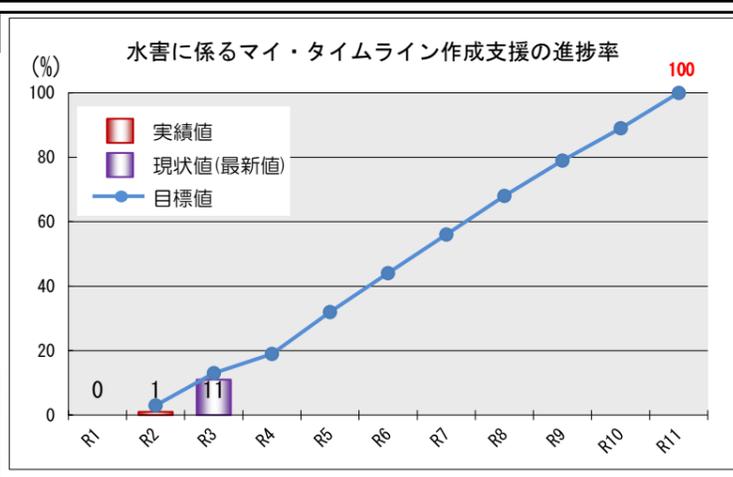
**指標 16 水害に係るマイ・タイムライン作成支援の進捗率**

●現在の状況及び課題  
市町村と連携し、水害に係るマイ・タイムラインの作成に係る説明会の開催を促進してきたが、新型コロナウイルスの感染拡大により説明会の開催が困難な状況になったため、指標の進捗が遅れている。  
(現状値：11%/目標値：13%)

●今後の取り組み予定  
モデル地区の開催を行い、市町村担当者に支援方法を確認してもらうことで作成支援の拡大を図る。また定期的に進捗確認を行い、必要に応じて、地域部会毎に支援策を行うとともに、進捗が遅れている市町村に対しては、web開催を積極的に検討し、進捗を図る。  
また、今後は、令和3年度の水防法の改正に伴う中小河川の洪水浸水想定区域も新たに対象に加え、目標達成に向け計画的に市町村を支援していく。

●指標における実績値の推移 [単位：%]

R1(初期値)	R2	R3	R4	R5	R6
0	1	11			
	R7	R8	R9	R10	R11



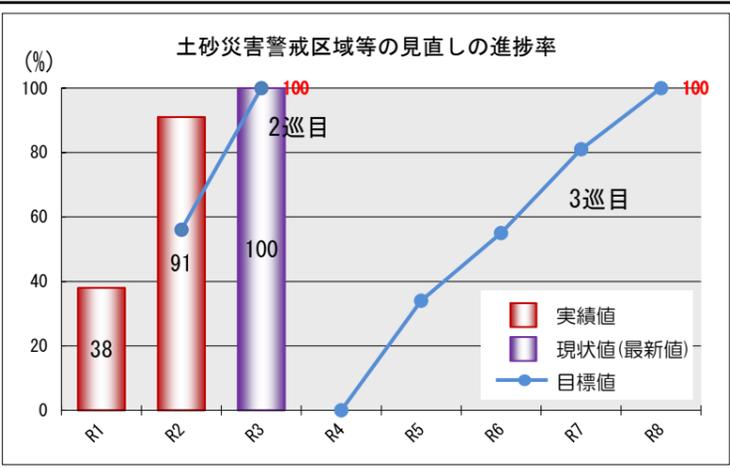
**指標 17 土砂災害警戒区域等の見直しの進捗率**

●現在の状況及び課題  
2巡目の土砂災害警戒区域等の見直し（砂防基礎調査）については、令和3年度末において、対象の27市町村全てで完了した。（現状値：100%/目標値：100%）

●今後の取り組み予定  
令和3年度から3巡目の見直しを実施しており、令和8年度までに土砂災害警戒区域等の確実な指定・公表を行う。

●指標における実績値の推移 [単位：%]

R1(初期値)	R2	R3	R4	R5	R6
38	91	100			
	R7	R8	R9	R10	R11



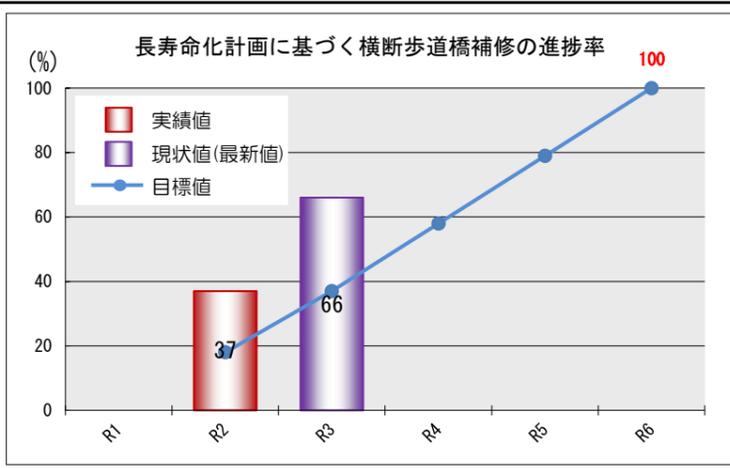
**指標 21 長寿命化計画に基づく横断歩道橋補修の進捗率**

●現在の状況及び課題  
「群馬県道路施設長寿命化計画」に基づき、計画的な横断歩道橋の補修を実施している。令和3年度までに、劣化が著しく緊急的な対策が必要な25箇所補修が完了したことにより、計画を上回る進捗となっている。（現状値：66%/目標値：37%）

●今後の取り組み予定  
令和4年度は、12箇所の補修を実施する予定であり、引き続き、横断歩道橋を長期にわたって安全に使用し続けるために、計画的な点検・維持管理・更新を実施する。

●指標における実績値の推移 [単位：%]

R1(初期値)	R2	R3	R4	R5	R6
0	37	66			
	R7	R8	R9	R10	R11



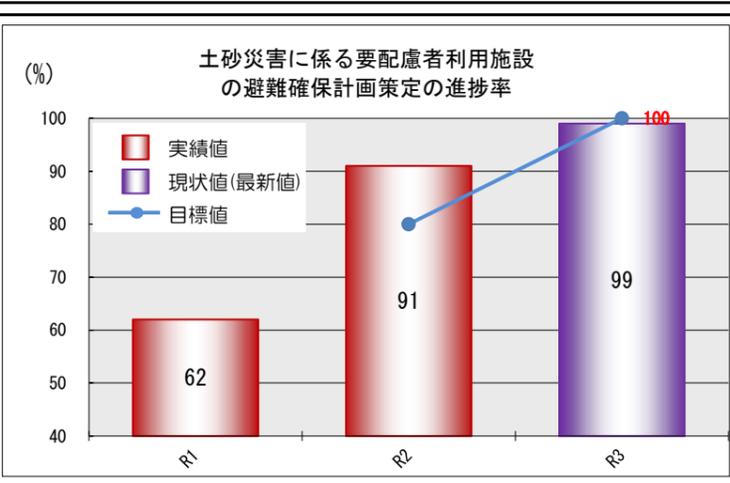
**指標 18 土砂災害に係る要配慮者利用施設の避難確保計画策定の進捗率**

●現在の状況及び課題  
市町村と連携し、要配慮者利用施設における避難確保計画の策定支援等を実施した結果、避難確保計画の策定率は令和4年3月末で99%となった。なお、令和4年7月で策定率100%を達成している。（現状値：99%/目標値：100%）

●今後の取り組み予定  
引き続き、市町村と連携し、避難訓練の支援等により、要配慮者利用施設への避難支援に取り組む。

●指標における実績値の推移 [単位：%]

R1(初期値)	R2	R3	R4	R5	R6
62	91	99			
	R7	R8	R9	R10	R11



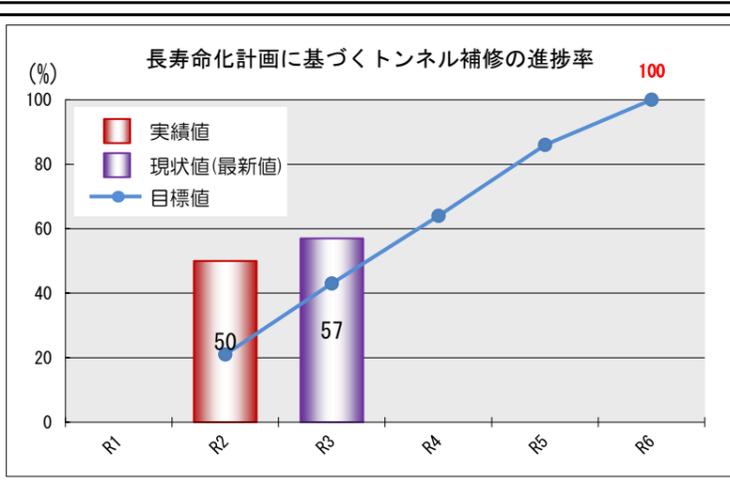
**指標 22 長寿命化計画に基づくトンネル補修の進捗率**

●現在の状況及び課題  
「群馬県道路施設長寿命化計画」に基づき、計画的なトンネルの補修を実施している。令和3年度までに、劣化が著しく緊急的な対策が必要な8箇所補修が完了したことにより、計画を上回る進捗となっている。（現状値57%/目標値：43%）

●今後の取り組み予定  
令和4年度は、9箇所の補修を実施する予定であり、引き続き、トンネルを長期にわたって安全に使用し続けるために、計画的な点検・維持管理を実施する。

●指標における実績値の推移 [単位：%]

R1(初期値)	R2	R3	R4	R5	R6
0	50	57			
	R7	R8	R9	R10	R11



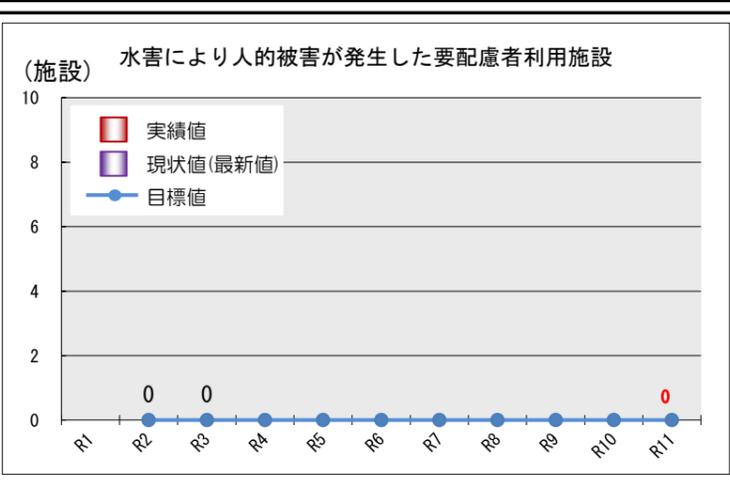
**指標 19 水害により人的被害が発生した要配慮者利用施設数**

●現在の状況及び課題  
要配慮者利用施設の避難確保計画の策定を支援することで、適切な避難を行ってもらうよう取り組んでおり、令和3年度は水害による人的被害の発生はなかった。（現状値：0施設/目標値：0施設）

●今後の取り組み予定  
引き続き、要配慮者利用施設における避難確保計画の策定及び避難訓練の支援に取り組む。

●指標における実績値の推移 [単位：施設]

R1(初期値)	R2	R3	R4	R5	R6
0	0	0			
	R7	R8	R9	R10	R11



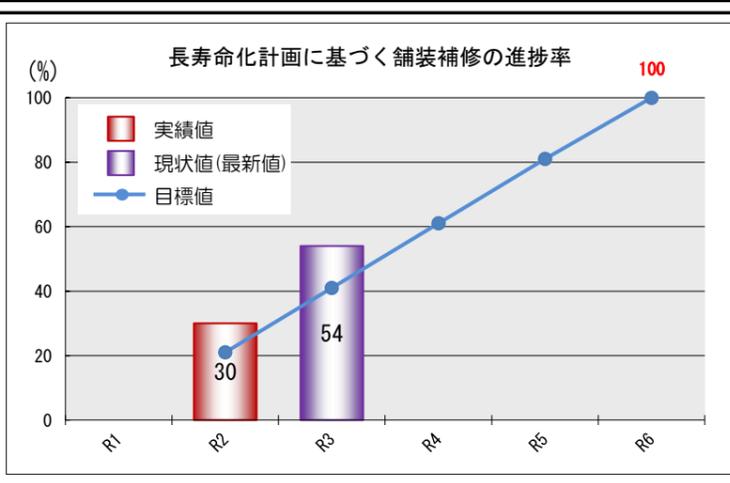
**指標 23 長寿命化計画に基づく舗装補修の進捗率**

●現在の状況及び課題  
「群馬県道路施設長寿命化計画」に基づき、計画的な舗装修繕を実施している。令和3年度までに、劣化が著しく緊急的な対策が必要な約102kmの舗装修繕が完了したことにより、計画を上回る進捗となっている。（現状値：54%/目標値：41%）

●今後の取り組み予定  
令和4年度は、路面性状調査と舗装修繕約37kmを実施する予定であり、引き続き、計画的な維持管理を実施する。

●指標における実績値の推移 [単位：%]

R1(初期値)	R2	R3	R4	R5	R6
0	30	54			
	R7	R8	R9	R10	R11



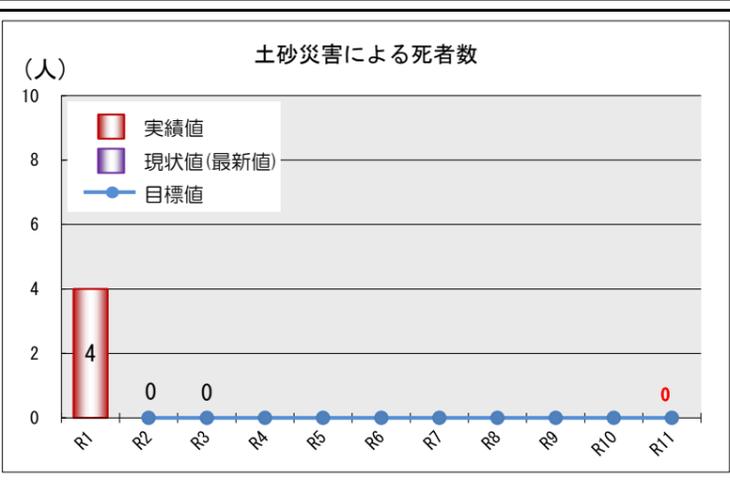
**指標 20 土砂災害による死者数**

●現在の状況及び課題  
「土砂災害対策推進計画2021」に基づく砂防施設の整備や「逃げ遅れゼロ」に向けた住民の避難行動を促進するソフト対策に取り組んでおり、令和3年度の土砂災害による死者はなかった。（現状値：0人/目標値：0人）

●今後の取り組み予定  
引き続き、ハード・ソフトが一体となった土砂災害対策に取り組むことで、住民の確実な避難につなげていく。

●指標における実績値の推移 [単位：人]

R1(初期値)	R2	R3	R4	R5	R6
4	0	0			
	R7	R8	R9	R10	R11



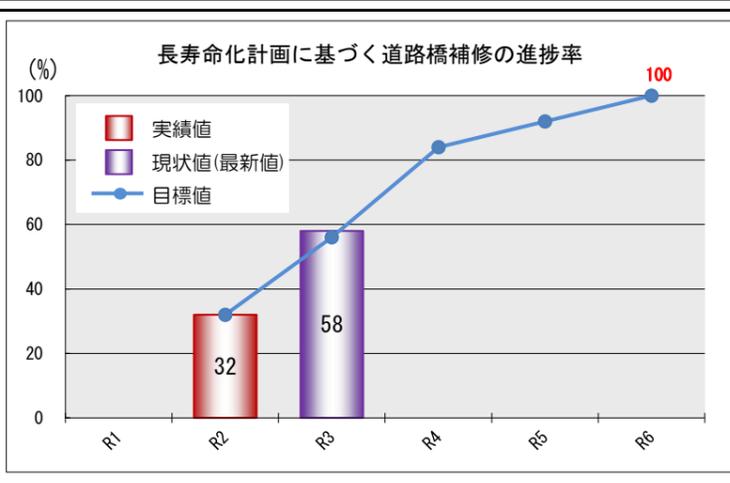
**指標 24 長寿命化計画に基づく道路橋補修の進捗率**

●現在の状況及び課題  
「群馬県橋梁長寿命化計画」に基づき、計画的な点検・補修を実施している。令和3年度は、65橋の補修を完了し、指標の進捗は順調に推移している。（現状値：58%/目標値：56%）

●今後の取り組み予定  
令和4年度は、70橋で補修を実施する予定であり、引き続き、計画的な維持管理・更新を進める

●指標における実績値の推移 [単位：%]

R1(初期値)	R2	R3	R4	R5	R6
0	32	58			
	R7	R8	R9	R10	R11



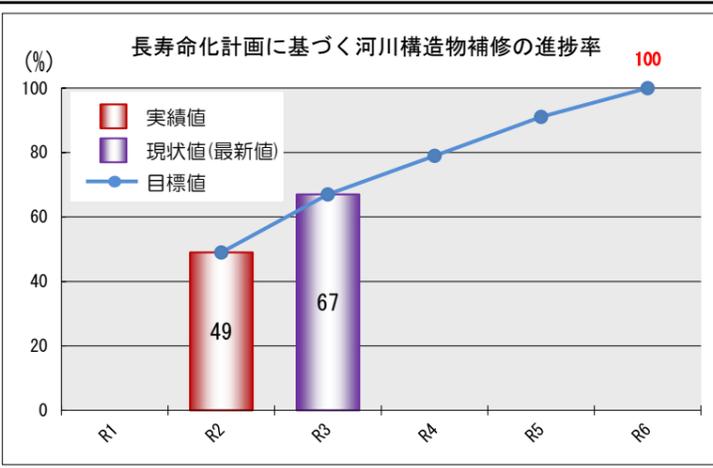
**指標 25 長寿命化計画に基づく河川構造物補修の進捗率**

●現在の状況及び課題  
「群馬県河川構造物長寿命化計画」に基づき、計画的な点検・維持管理・更新を実施している。令和3年度は、8箇所(7施設)の補修や更新が完了し、指標の進捗は順調に推移している。  
(現状値：67%/目標値：67%)

●今後の取り組み予定  
令和4年度は、5箇所(5施設)の補修や更新を実施する予定であり、引き続き、計画的な補修や更新を実施する。

●指標における実績値の推移 [単位：%]

R1(初期値)	R2	R3	R4	R5	R6
0	49	67			
	R7	R8	R9	R10	R11



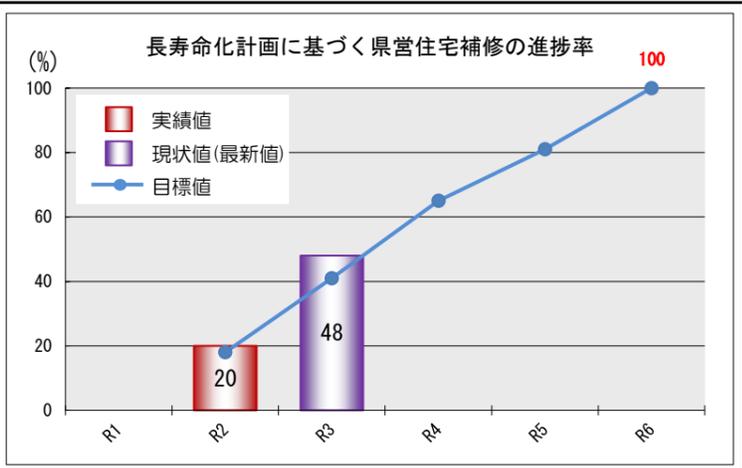
**指標 29 長寿命化計画に基づく県営住宅補修の進捗率**

●現在の状況及び課題  
「群馬県営住宅長寿命化計画(2018)」に基づき、計画的な改善工事等を実施している。令和3年度は、広瀬県営住宅など461戸の改善工事が完了し、指標の進捗は順調に推移している。  
(現状値：48%/目標値41%)

●今後の取り組み予定  
令和4年度は、昨年度未完了の工事を完成させる予定であり、引き続き、計画的な住戸改善や外壁防水改修工事を実施する。

●指標における実績値の推移 [単位：%]

R1(初期値)	R2	R3	R4	R5	R6
0	20	48			
	R7	R8	R9	R10	R11



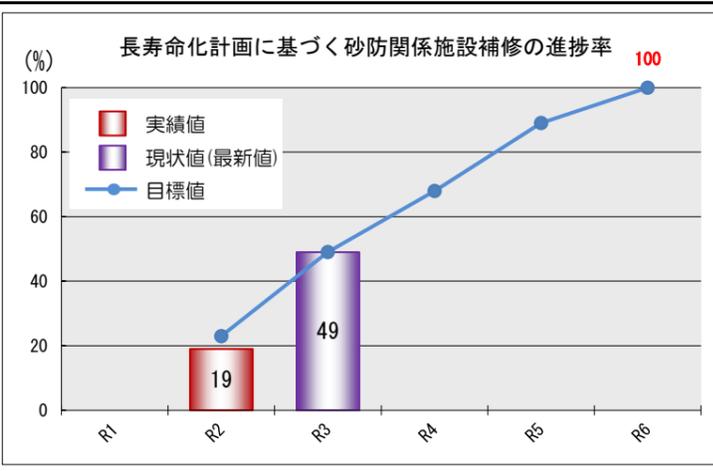
**指標 26 長寿命化計画に基づく砂防関係施設補修の進捗率**

●現在の状況及び課題  
「群馬県砂防関係施設長寿命化計画」に基づき、計画的な点検・対策を実施している。令和3年度は、44箇所の対策が完了し、指標の進捗は順調に推移している。  
(現状値：49%/目標値：49%)

●今後の取り組み予定  
令和4年度は、23箇所の対策工事を完了させる予定であり、引き続き、計画的な対策を実施する。

●指標における実績値の推移 [単位：%]

R1(初期値)	R2	R3	R4	R5	R6
0	19	49			
	R7	R8	R9	R10	R11



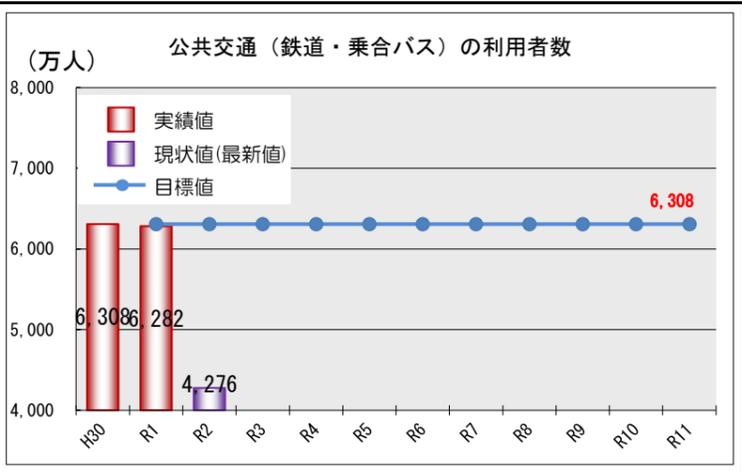
**指標 30 公共交通(鉄道・乗合バス)の利用者数**

●現在の状況及び課題  
令和2年度は、新型コロナウイルス感染症による外出自粛、移動制限、テレワーク推進などの影響により利用者数が大幅に減少したと考えられる。  
(現状値：4,276万人/目標値：6,308万人)

●今後の取り組み予定  
「誰もが安全で快適に移動できる社会」の実現に向けて、多様な移動手段を確保するため、地域的な暮らしの足の確保、基幹公共交通の確保・維持を図るとともに、「ニューノーマル」「DX」「2050年5つのゼロ宣言」や移動手段の技術革新などの公共交通を取り巻く環境の変化に対応した施策に取り組んでいく。

●指標における実績値の推移 [単位：万人]

H30(初期値)	R1	R2	R3	R4	R5
6,308	6,282	4,276			
	R6	R7	R8	R9	R10
					R11



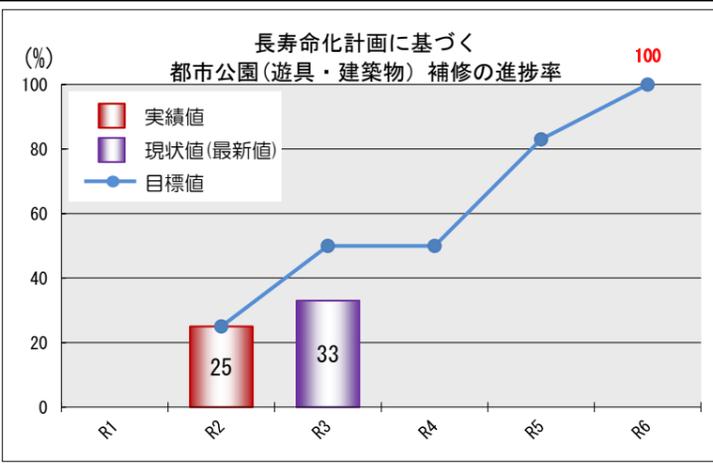
**指標 27 長寿命化計画に基づく都市公園(遊具・建築物)補修の進捗率**

●現在の状況及び課題  
「都市公園長寿命化計画」に基づき、5つの県立都市公園における遊具や建築物といった施設の計画的な維持補修を実施している。令和3年度は、対象施設に関する地下埋設物等の詳細な調査に時間を要し、2施設の更新が出来なかったため、指標の進捗に遅れが生じている。(現状値：33%/目標値：50%)

●今後の取り組み予定  
令和4年度は、対策が遅延した2施設の工事を速やかに実施するほか、長寿命化計画の見直し作業を完了させる予定である。

●指標における実績値の推移 [単位：%]

R1(初期値)	R2	R3	R4	R5	R6
0	25	33			
	R7	R8	R9	R10	R11



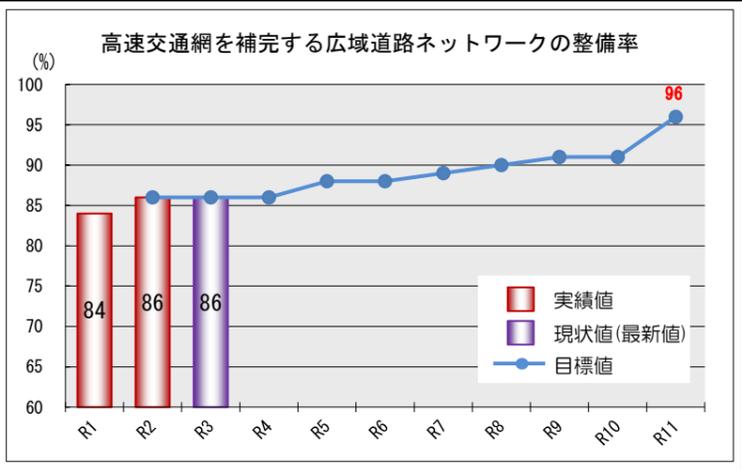
**指標 31 高速交通網を補完する広域道路ネットワークの整備率**

●現在の状況及び課題  
上信自動車道や西毛広域幹線道路等の高速道路網を補完する広域道路ネットワークの整備を推進しており、指標の進捗は順調に推移している。  
(現状値：86%/目標値：86%)

●今後の取り組み予定  
今後も県土整備プランを踏まえ、広域道路ネットワークに位置付けられた道路の整備を計画的に推進する。

●指標における実績値の推移 [単位：%]

R1(初期値)	R2	R3	R4	R5	R6
84	86	86			
	R7	R8	R9	R10	R11



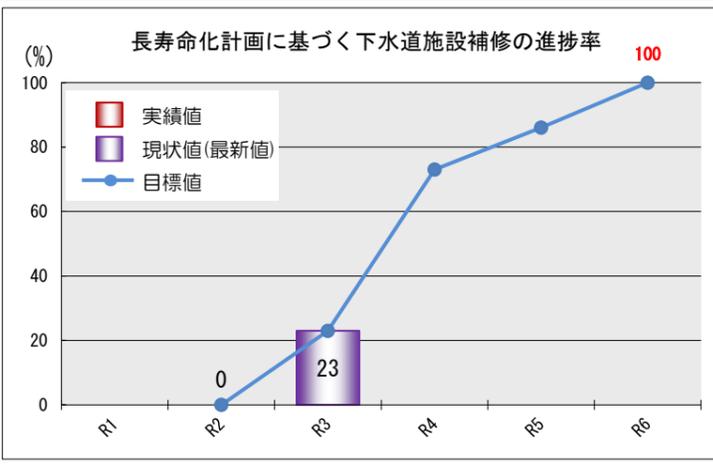
**指標 28 長寿命化計画に基づく下水道施設補修の進捗率**

●現在の状況及び課題  
「下水道長寿命化計画」に基づき、計画的な点検・維持管理・更新を実施している。令和3年度は、5施設で対策工事を完了し、指標の進捗は順調に推移している。  
(現状値：23%/目標値：23%)

●今後の取り組み予定  
令和4年度は、対策工事に着手している11施設の対策工事を完了させる予定であり、引き続き、持続的な汚水処理機能の確保のため、計画的な施設点検と施設更新を行う。

●指標における実績値の推移 [単位：%]

R1(初期値)	R2	R3	R4	R5	R6
0	0	23			
	R7	R8	R9	R10	R11



**指標 32 主要渋滞箇所の対策率**

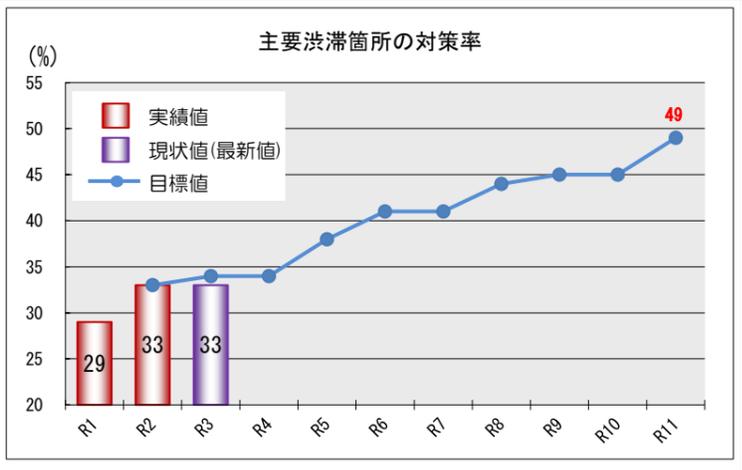
●現在の状況及び課題  
渋滞箇所やすれ違い困難箇所の解消を図る交差点改良や現道拡幅を推進しているが、令和3年度は、用地取得の難航などにより、指標進捗にやや遅れが生じている。  
(現状値：33%/目標値：34%)

●今後の取り組み予定  
なお、令和3年度完了予定から遅延した3箇所のうち、2箇所については、令和3年度内に交差点部を概成させ、段階的に効果が発現するよう取り組んだところである。

●今後の取り組み予定  
今後も県土整備プランに基づき、主要渋滞箇所に位置付けられた箇所の整備を計画的に推進する。

●指標における実績値の推移 [単位：%]

R1(初期値)	R2	R3	R4	R5	R6
29	33	33			
	R7	R8	R9	R10	R11



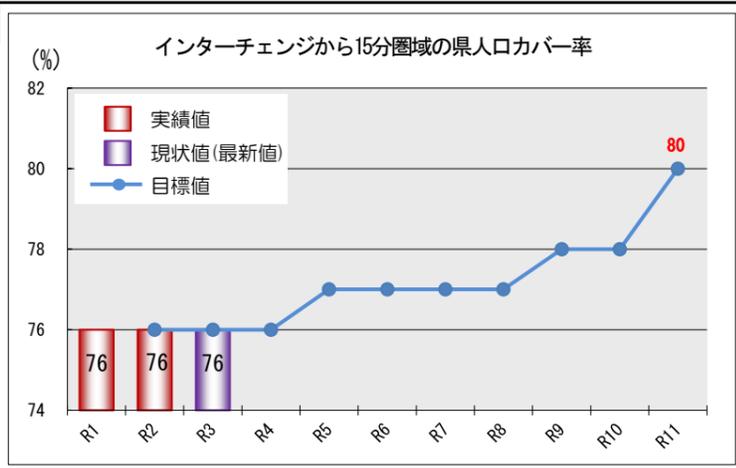
**指標 33 インターチェンジから15分圏域の県人口カバー率**

●現在の状況及び課題  
 上信自動車道や西毛広域幹線道路等の高速交通網を補完する路線の整備を推進しており、指標の進捗は順調に推移している。  
 (現状値:76%/目標値:76%)

●今後の取り組み予定  
 今後も県土整備プランを踏まえ、広域道路ネットワークに位置付けられた道路の整備を計画的に推進する。

●指標における実績値の推移 [単位: %]

R1(初期値)	R2	R3	R4	R5	R6
76	76	76			
	R7	R8	R9	R10	R11



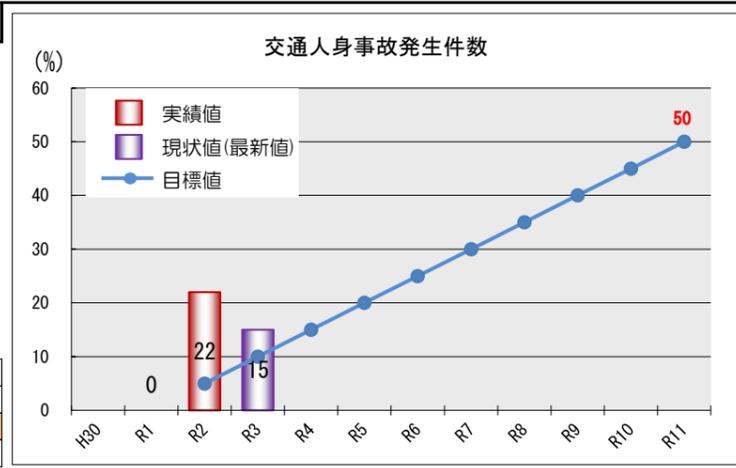
**指標 37 交通人身事故発生件数(令和元年の件数に対する減少率)**

●現在の状況及び課題  
 歩道・自転車道の整備や四季の交通安全運動など様々な取組を実施した結果、R3年は人身事故件数10,007件となり、R2年より件数は増加したものの、目標値は達成できている。(R元年:11,831件)  
 (現状値15%減/目標値:10%減)

●今後の取り組み予定  
 加害者、被害者に占める高齢者割合が高いため、高齢者に対する交通安全教育に取り組んでいく。  
 また、自転車事故率が高いことに着目し、通学路の矢羽根型路面表示の整備等を推進するとともに、改正交通安全条例に基づき自転車保険の義務化とヘルメットの着用促進に取り組んでいく。

●指標における実績値の推移 [単位: %]

R1(初期値)	R2	R3	R4	R5	R6
0	22	15			
	R7	R8	R9	R10	R11



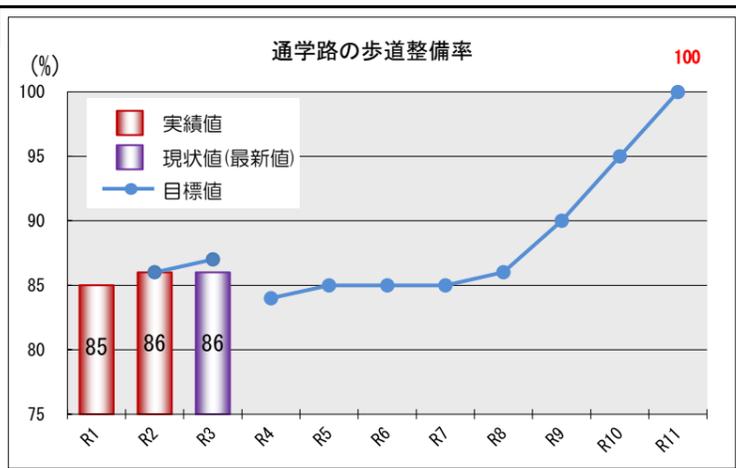
**指標 34 通学路の歩道整備率**

●現在の状況及び課題  
 児童の通学時の安全を確保するため法指定通学路の整備を優先し、令和3年度は、主要地方道高崎神流秩父線吉井町神保工区などで歩道整備を推進した。法指定通学路702.5kmのうち令和3年度に完了した約3kmを含む604.5kmの整備が完了したが、用地取得の難航などにより指標の進捗はやや遅れが生じている。  
 (現状値:86%/目標値:87%)

●今後の取り組み予定  
 指定通学路の見直し令和4年3月に行われ、指定区間の見直しがあったことから、今後は、見直し後の法指定通学路724.3kmを対象に、整備手法などの再検討を行った上で、目標達成に向け、計画的に歩道整備を推進する。

●指標における実績値の推移 [単位: %]

R1(初期値)	R2	R3	R4	R5	R6
85	86	86			
	R7	R8	R9	R10	R11



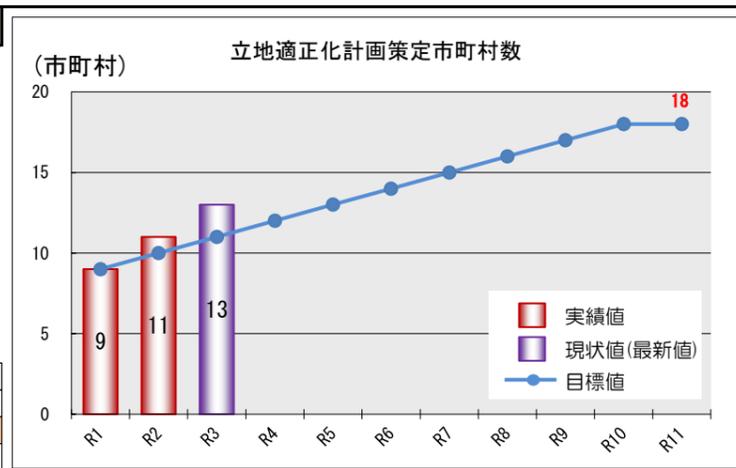
**指標 38 立地適正化計画策定市町村数**

●現在の状況及び課題  
 計画策定に着手した13市町のうち、令和3年度末までに、前橋市、高崎市、桐生市、伊勢崎市、太田市、館林市、富岡市、明和町、邑楽町、藤岡市、吉岡町、渋川市、千代田町の全てが計画策定を完了し公表した。指標の進捗は順調に推移している。  
 (現状値:13市町/目標値:11市町)

●今後の取り組み予定  
 県は、未策定市町村に対する働きかけを継続しつつ、令和5年度以降計画策定予定市町村の策定準備に対する支援を行う。

●指標における実績値の推移 [単位: 市町村]

R1(初期値)	R2	R3	R4	R5	R6
9	11	13			
	R7	R8	R9	R10	R11



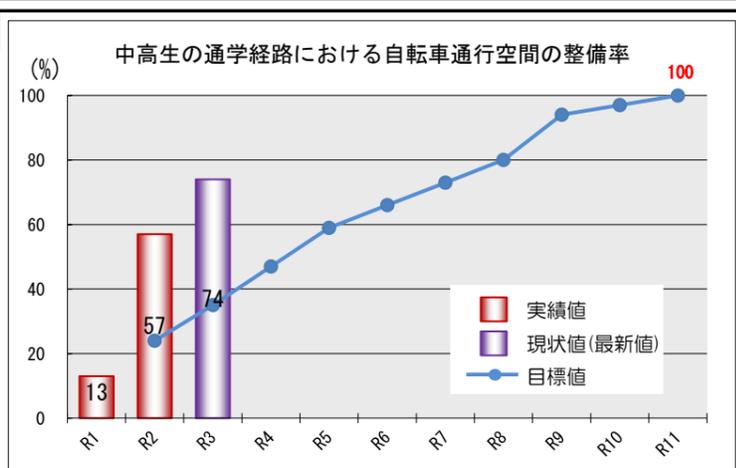
**指標 35 中学生の通学経路における自転車通行空間の整備率**

●現在の状況及び課題  
 中学生の自転車事故発生率が高いことから中学生の通学する自転車通行空間を優先し、令和3年度は、県道前橋館林線などで自転車通行空間を推進した。自転車通行空間整備170kmのうち126.3kmの整備が完了し、指標の進捗は順調に推移している。  
 (現状値:74%/目標値:35%)

●今後の取り組み予定  
 引き続き、中学生の通学する自転車通行空間の整備を推進する。

●指標における実績値の推移 [単位: %]

R1(初期値)	R2	R3	R4	R5	R6
13	57	74			
	R7	R8	R9	R10	R11



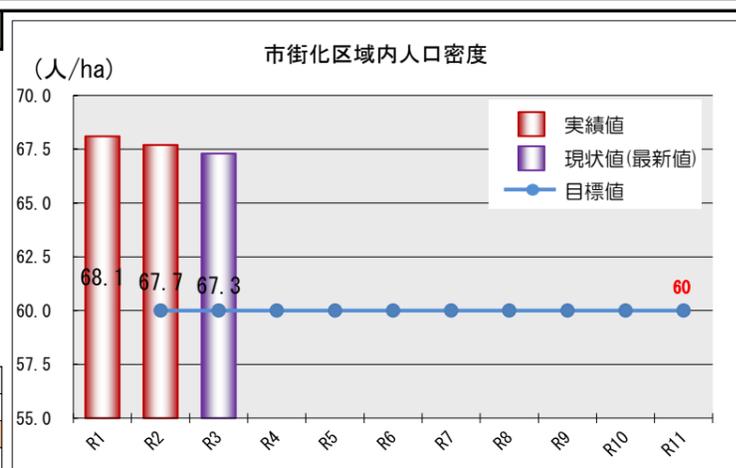
**指標 39 市街化区域内人口密度**

●現在の状況及び課題  
 県内各都市の中心市街地において、一般的に人口減少が進行している傾向にあるため、平成30年度に対して令和3年度は人口密度が微減となっているが、ほぼ横ばいを維持している。  
 (現状値:67.3人/ha/目標値:60人/ha以上の維持)

●今後の取り組み予定  
 今後も、県と市町村で協力して、立地適正化計画の居住誘導区域の設定や市街化調整区域の地区計画など郊外の土地利用規制を組み合わせて、「まちのまとまりづくり」を進める。

●指標における実績値の推移 [単位: 人/ha]

R1(初期値)	R2	R3	R4	R5	R6
68.1	67.7	67.3			
	R7	R8	R9	R10	R11



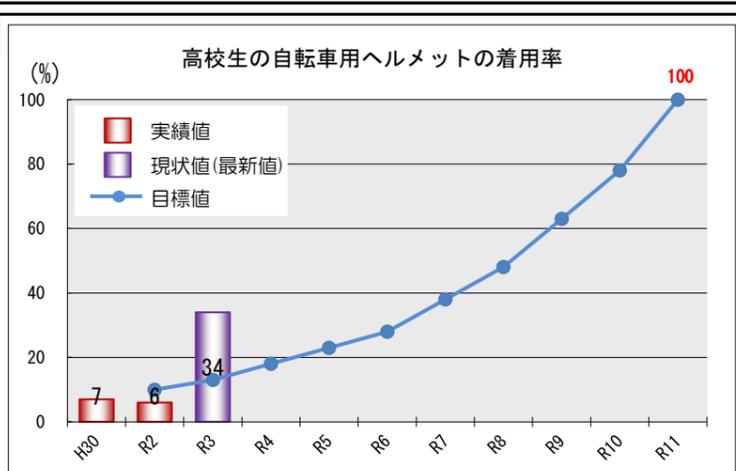
**指標 36 高校生の自転車用ヘルメットの着用率**

●現在の状況及び課題  
 中学生の自転車事故発生率が高いことから事故発生時の重傷化を防止するため、ヘルメット着用促進を図っている。無記名でのアンケートを実施した結果、高校生約8900人の回答があり、「着用している」と回答したのは約34%であり、指標の進捗は計画を大幅に上回っている。  
 (現状値:34%/目標値:13%)

●今後の取り組み予定  
 各高校に、県庁職員で構成した自転車活用推進啓発チーム「G.M.E.T」を派遣し、県警、市町村等と連携した着用啓発を行い、着用率向上に努める。

●指標における実績値の推移 [単位: %]

H30(初期値)	R2	R3	R4	R5	R6
7	6	34			
	R7	R8	R9	R10	R11



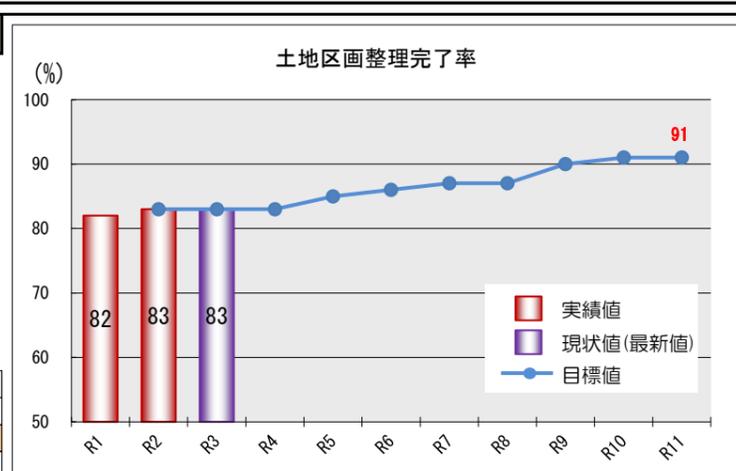
**指標 40 土地区画整理完了率**

●現在の状況及び課題  
 土地区画整理事業の事業主体である市町村や組合に対する指導や助言、整備費用に対する財政的支援を行い、令和3年度は2地区で事業が完了したことから、指標の進捗は順調に推移している。  
 (現状値:83%/目標値:83%)

●今後の取り組み予定  
 引き続き、事業主体である市町村や組合に対する支援を行う。

●指標における実績値の推移 [単位: %]

R1(初期値)	R2	R3	R4	R5	R6
82	83	83			
	R7	R8	R9	R10	R11



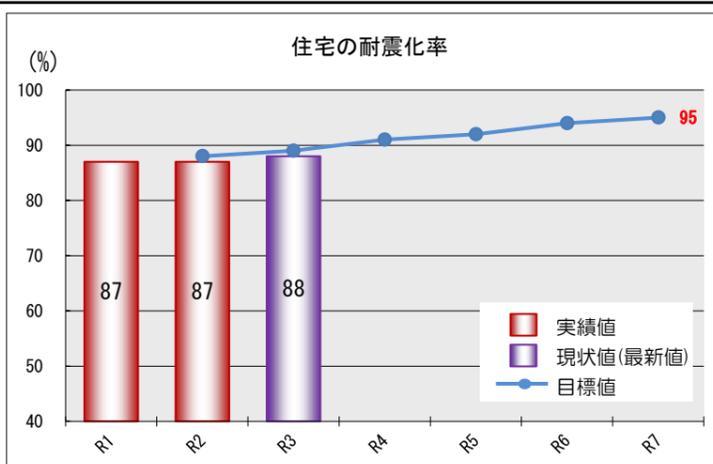
**指標 41 住宅の耐震化率**

●現在の状況及び課題  
住宅の耐震化の促進に向け、市町村への支援を継続して実施しており、現在26の市町村が耐震改修補助事業を設けているが、新型コロナウイルスの影響により、個別訪問等の直接的な取組が十分実施できなかったこと等が影響し、指標の進捗はやや遅れている。  
(現状値：88%／目標値：89%)

●今後の取り組み予定  
木造住宅を所有する高齢者など、ターゲットを定め、ターゲットに合わせた普及啓発を行っていく。また、本県では低コストの耐震改修が普及していないため、建築士、施工者を対象にした低コスト耐震改修講習会を開催する等、耐震改修のプレイヤーを育成する。

●指標における実績値の推移 [単位：%]

R1(初期値)	R2	R3	R4	R5	R6
87	87	88			
	R7	R8	R9	R10	R11



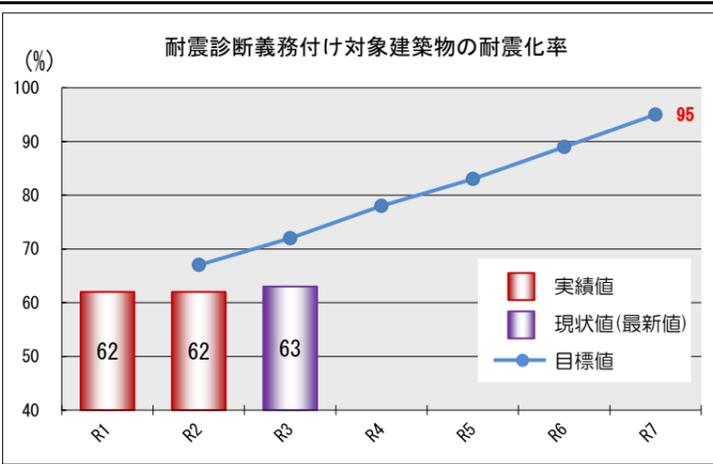
**指標 42 耐震診断義務付け対象建築物の耐震化率**

●現在の状況及び課題  
大規模な旅館・ホテル等の耐震診断義務付け対象建築物の耐震化を促進するため、市町村と協調して耐震改修に対する補助を行っている。しかし、新型コロナウイルスの影響による事業者の経営状況の悪化等により、耐震改修工事が延期となり、指標の進捗は遅れている。  
(現状値：63%／目標値：72%)

●今後の取り組み予定  
建築物の所有者への個別訪問やダイレクトメール等による情報提供など、直接的な普及啓発を行う。情報提供は、施設を利用しながらの耐震改修の事例、費用の目安、融資制度等、所有者の負担軽減や意欲向上につながる情報を提供する。  
また、所有者に連絡をとり、定期的にヒアリングを行うなど早期の事業実施を促す。

●指標における実績値の推移 [単位：%]

R1(初期値)	R2	R3	R4	R5	R6
62	62	63			
	R7	R8	R9	R10	R11



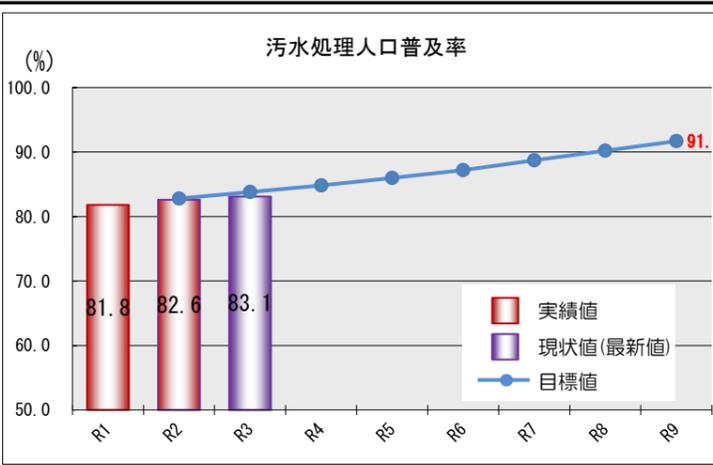
**指標 43 汚水処理人口普及率**

●現在の状況及び課題  
県と市町村で下水道や合併浄化槽など汚水処理施設の整備を推進しているが、主に市町村による下水道整備や単独処理浄化槽等から合併処理浄化槽への転換が伸び悩み、指標の進捗は若干遅れている。(現状値：83.1%／目標値：83.8%)  
なお、群馬県の汚水処理人口普及率は、全国平均の92.6%に比べ10ポイント程度低い。

●今後の取り組み予定  
「群馬県汚水処理計画」に基づき、県と市町村が連携し、下水道等集合処理と合併処理浄化槽のベストミックスを推進することで、より効率的・効果的な普及率向上施策を推進していく。また、広域化・共同化による汚水処理施設の統廃合を進め、これにより生まれる維持管理コストの削減費用を活用し、施設整備を促進する。  
なお、県費補助による支援とともに、市町村に普及率向上に向けた更なる対策の要請を行っていく。

●指標における実績値の推移 [単位：%]

R1(初期値)	R2	R3	R4	R5	R6
81.8	82.6	83.1			
	R7	R8	R9	R10	R11



**指標 44 公共用水域環境基準値達成率(河川：BOD※75%値)**

●現在の状況及び課題  
汚水処理施設の整備などによる公共用水域の水質改善を図っているが、令和2年度末時点では目標に達しなかった。様々な要因が考えられるが、汚水処理施設の整備進捗の遅れも要因の一つと考えられる。  
(現状値：82.5%／目標値：85.0%)  
なお、群馬県の公共用水域環境基準値達成率は、全国平均の93.5%に比べ11ポイント程度低い。

●今後の取り組み予定  
川などへの汚水の流れ込みに起因する水質悪化を防ぐため、県と市町村が連携し汚水処理施設を整備するなど汚水処理人口普及率を向上させることで、公共用水域の水質改善を図っていく。

●指標における実績値の推移 [単位：%]

R1(初期値)	R2	R3	R4	R5	R6
85	82.5				
	R7	R8	R9	R10	R11

